

49. 昼、道端で出会う

①男性→女性

001B : アレッ Aチャン (A ハイ) ドコサ イグノッサ。
あれ Aちゃん (A はい) どこに 行くのさ。

002A : イマ オホ オヒル ナット オモッテー ウドンデモ カイサ インカナート
今 ×× お昼[に] なんと 思って うどんでも 買いに 行くかなと

オモッテイタトコ。
思っていたところ。

003B : アー ソスカ。 (A ウン) オライデモ イマ オライナ イマ
あー そうですか。 (A うん) うちでも 今 うちの[妻] 今

イネーガラッサ、オヒル ナヌスッカト オモッター [1]、
いないからさ、お昼 何にしようかと 思った、

ナヤンタンダゲントモ チョード イガッタイヤー。アンダ オラエノブンモ
悩んでいたんだけども ちょうど よかったな。 あなた うちの分も

ウドンコ カッテシテケンネ。
うどん 買ってきてくれない？

004A : ハイハイ。ナンデモ インダスペ。
はいはい。何でも いいんでしょう。

005B : ウン イーイエイエ。 (A ウン) マカセツカラ。
うん いいいいいい。 (A ウン) 任せるから。

006A : ハイハイ。ホンデー カッテクツカラ。
はいはい。それでは 買ってくるから。

007B : ハイ タノミスー。
はい 頼みます。

008A : ホンデー ウン ホンデマズネ。
それでは うん それじゃあね。

009B : ハイ。
はい。

[1] オモッター

文脈からすると、「オモッテ」が期待されるころ。発話の途中で文の不整合が生じたものと思われる。